

令和 7 年度甲斐市一般会計・各特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

第 1 審査の対象

- (1) 令和 7 年度甲斐市一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和 7 年度甲斐市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和 7 年度甲斐市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和 7 年度甲斐市介護保険特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和 7 年度甲斐市介護サービス特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和 7 年度甲斐市地域し尿処理施設特別会計歳入歳出決算
- (7) 令和 7 年度甲斐市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和 7 年度甲斐市宅地開発事業特別会計歳入歳出決算

上記決算に関する証書類、その他政令で定める書類及び基金運用状況調書

第 2 審査の期間

令和 8 年 7 月 17 日（金）から同年 7 月 30 日（木）まで

第 3 審査の方法

審査に当たっては、住民福祉の向上と最小の経費で最大の効果が発揮されているかを念頭に、提出された令和 7 年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書並びに附属書類等に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類により計数を調査照合するとともに担当職員から説明を聴取するなかで決算額の正否、予算の執行状況、財産管理及び財政状況の適否を確かめ、適正かつ効果的に予算執行されているかについて審査を実施し、併せて基金の管理、運用状況についても審査を実施した。

第 4 審査の結果

審査に付された令和 7 年度甲斐市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書並びに附属する書類等は、関係法令に準拠し作成されており、計数についても関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、いずれも正確であるものと認められた。

また、各決算の内容、予算の執行状況・財産管理及び財政状況、基金の管理、運用状況についても、適正であるものと認められた。

1 決算の総括

(1) 決算概要

当年度の一般会計及び特別会計の決算状況は、次のとおりである。

◇歳入

(単位：円、%)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	39,731,518,748	35,092,923,850	4,638,594,898	13.22
特別会計	14,127,042,835	14,200,933,257	△ 73,890,422	△ 0.52
合計	53,858,561,583	49,293,857,107	4,564,704,476	9.26

◇歳出

(単位：円、%)

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	
			増減額	増減率
一般会計	36,805,513,884	33,110,395,475	3,695,118,409	11.16
特別会計	13,782,024,111	13,879,849,170	△ 97,825,059	△ 0.70
合計	50,587,537,995	46,990,244,645	3,597,293,350	7.66

令和7年度の一般会計と特別会計を合わせた決算の状況を見ると、歳入決算額は53,858,561,583円、歳出決算額は50,587,537,995円であり、前年度と比較し歳入は4,564,704,476円(9.26%)の増額、歳出も3,597,293,350円(7.66%)の増額である。

一般会計の歳入については、市税、国庫支出金などの増額により、前年度と比較すると4,638,594,898円(13.22%)の増額になっており、歳出についても、土木費、災害復旧費などの増額により、前年度と比較すると3,695,118,409円(11.16%)の増額になっている。

(2) 決算収支《総計決算》

決算収支の対前年度比は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分		令和7年度	令和6年度	比較増減	
				増減額	増減率
歳入歳出差引額 (形式収支額)	一般会計	2,926,004,864	1,982,528,375	943,476,489	47.6
	特別会計	345,018,724	321,084,087	23,934,637	7.5
	合 計	3,271,023,588	2,303,612,462	967,411,126	42.0
翌年度繰越財源	一般会計	710,931,039	240,205,434	470,725,605	196.0
	特別会計	26,078,182	168,355,000	△ 142,276,818	△ 84.5
	合 計	737,009,221	408,560,434	328,448,787	80.4
実質収支額	一般会計	2,215,073,825	1,742,322,941	472,750,884	27.1
	特別会計	318,940,542	152,729,087	166,211,455	108.8
	合 計	2,534,014,367	1,895,052,028	638,962,339	33.7

(3) 市債現在高

当年度末の市債現在高の状況は、次表のとおりである。

(単位：千円)

区 分		令和6年度末 現在高	令和7年度		令和7年度末 現在高
			発行額	元金償還額	
普通 会計	一般会計	20,153,111	2,332,500	2,449,124	20,036,487
	小 計	20,153,111	2,332,500	2,449,124	20,036,487
	農業集落排水事業	233	0	233	0
	小 計	233	0	233	0
	合 計	20,153,344	2,332,500	2,449,357	20,036,487

2 一般会計

(1) 決算収支

令和7年度の最終的な予算現額は、国・県の施策による物価高対応子育て応援手当に係る経費、物価高騰対策事業として、市民に対し一律1人1万円の給付事業に係る経費、竜王駅北口駅前広場に隣接する用地取得に係る経費等の増額が必要となり、10回の補正予算を編成した。前年度からの繰越明許費24事業2,979,051千円を加え、当初予算額から9,029,716千円増額の41,909,716千円となった。

歳入総額は39,731,518,748円、歳出総額は36,805,513,884円で、歳入歳出差引額は2,926,004,864円となり、この差引額から翌年度へ繰り越すべき財源710,931,039円を差し引いた実質収支額は2,215,073,825円の黒字となり、これは翌年度に繰り越されている。

前年度の実質収支額1,742,324千円を差し引いた単年度収支額は472,750千円の黒字である。

単年度収支額に実質的な黒字である財政調整基金の積立金1,613,539千円を加え、実質的な赤字である基金の取り崩し1,917,085千円を差し引いた実質単年度収支額は169,204千円の黒字である。

なお、決算収支の年度別の状況は、次表のとおりである。(単位：千円)

区 分		令和7年度	令和6年度	令和5年度
歳入総額	A	39,731,519	35,092,924	35,861,177
歳出総額	B	36,805,514	33,110,395	33,899,992
歳入歳出差引額 (A - B)	C	2,926,005	1,982,529	1,961,185
翌年度へ繰越すべき財源	D	710,931	240,205	271,206
	継続費逡次繰越額	0	0	0
	繰越明許費繰越額	710,931	240,205	271,206
	事故繰越し繰越額	0	0	0
実質収支額 (C - D)	E	2,215,074	1,742,324	1,689,979
単年度収支額	F	472,750	52,345	△ 89,153
参 考	財政調整基金積立金	G	1,613,539	982,678
	繰上償還金	H	0	0
	財政調整基金取崩額	I	1,917,085	1,347,492
実質単年度収支額 (F+G)+(H-I)		169,204	265,405	△ 453,967

(2) 歳 入

ア 歳入の概況

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B－C－D	収入率 C/B
令和7年度	41,909,716,238	41,552,926,376	39,731,518,748	26,070,107	1,795,337,521	95.6
令和6年度	37,635,393,520	36,717,731,013	35,092,923,850	35,116,170	1,589,690,993	95.6
増減	4,274,322,718	4,835,195,363	4,638,594,898	△ 9,046,063	205,646,528	—

当年度の収入済額は 39,731,518,748 円で、調定額に対する収入率は 95.6%である。
不納欠損額は 26,070,107 円、収入未済額は 1,795,337,521 円である。

イ 款別の収入状況

(単位：円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1 市税	10,239,709,891	25.8	9,560,437,303	27.1	679,272,588	7.1
2 地方譲与税	207,248,000	0.5	201,652,000	0.6	5,596,000	2.8
3 利子割交付金	20,710,000	0.0	5,049,000	0.0	15,661,000	310.2
4 配当割交付金	92,259,000	0.2	91,363,000	0.2	896,000	1.0
5 株式等譲渡所得割交付金	151,002,000	0.4	126,939,000	0.3	24,063,000	19.0
6 法人事業税交付金	140,557,000	0.4	132,714,000	0.4	7,843,000	5.9
7 地方消費税交付金	2,038,271,000	5.1	1,887,436,000	5.4	150,835,000	8.0
8 ゴルフ場利用税交付金	23,412,998	0.1	23,416,669	0.1	△ 3,671	△ 0.0
9 環境性能割交付金	29,708,000	0.1	30,013,000	0.1	△ 305,000	△ 1.0
10 地方特例交付金	95,282,000	0.2	457,667,000	1.3	△ 362,385,000	△ 79.2
11 地方交付税	7,032,849,000	17.7	6,826,860,000	19.5	205,989,000	3.0
12 交通安全対策特別交付金	9,660,000	0.0	10,177,000	0.0	△ 517,000	△ 5.1
13 分担金及び負担金	118,030,806	0.3	115,044,214	0.3	2,986,592	2.6
14 使用料及び手数料	214,619,334	0.5	202,728,763	0.6	11,890,571	5.9
15 国庫支出金	8,096,289,694	20.4	6,937,260,327	19.8	1,159,029,367	16.7
16 県支出金	2,793,015,193	7.0	2,451,679,712	7.0	341,335,481	13.9
17 財産収入	126,133,505	0.3	23,671,191	0.1	102,462,314	432.9
18 寄附金	864,321,723	2.2	935,919,704	2.7	△ 71,597,981	△ 7.7
19 繰入金	2,531,711,838	6.4	1,309,696,249	3.7	1,222,015,589	93.3
20 繰越金	1,982,528,375	5.0	1,961,184,836	5.6	21,343,539	1.1
21 諸収入	591,699,391	1.5	584,891,882	1.7	6,807,509	1.2
22 市債	2,332,500,000	5.9	1,217,123,000	3.5	1,115,377,000	91.6
合 計	39,731,518,748	100.0	35,092,923,850	100.0	4,638,594,898	13.2

(3) 歳 出

ア 歳出の概況

(単位：円、％)

年度	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 B/A
令和7年度	41,909,716,238	36,805,513,884	3,323,721,959	1,780,480,395	87.8
令和6年度	37,635,393,520	33,110,395,475	2,979,051,238	1,545,946,807	88.0
増減	4,274,322,718	3,695,118,409	344,670,721	234,533,588	—

当年度の支出済額は、36,805,513,884 円で、予算現額に対する執行率は 87.8％である。

イ 款別の支出状況

(単位：円、％)

款	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	196,609,578	0.5	187,910,160	0.6	8,699,418	4.6
2 総務費	4,388,702,153	11.9	4,420,500,484	13.3	△ 31,798,331	△ 0.7
3 民生費	14,957,605,680	40.6	13,726,328,190	41.5	1,231,277,490	9.0
4 衛生費	3,165,154,310	8.6	3,065,278,501	9.3	99,875,809	3.3
5 労働費	47,490,710	0.1	67,795,262	0.2	△ 20,304,552	△ 29.9
6 農林水産業費	375,052,099	1.0	432,889,568	1.3	△ 57,837,469	△ 13.4
7 商工費	316,765,321	0.9	291,064,526	0.9	25,700,795	8.8
8 土木費	3,499,637,472	9.5	2,218,464,753	6.7	1,281,172,719	57.8
9 消防費	1,230,299,537	3.4	1,084,598,359	3.3	145,701,178	13.4
10 教育費	3,894,366,303	10.6	3,425,113,621	10.3	469,252,682	13.7
11 災害復旧費	194,456,130	0.5	64,725,100	0.2	129,731,030	200.4
12 公債費	2,527,935,158	6.9	2,501,029,958	7.5	26,905,200	1.1
13 諸支出金	2,011,439,433	5.5	1,624,696,993	4.9	386,742,440	23.8
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	36,805,513,884	100.0	33,110,395,475	100.0	3,695,118,409	11.2

3 特別会計

(1) 決算概要

7 特別会計の合計は、予算現額 14,612,261,000 円に対し、歳入総額 14,127,042,835 円、歳出総額 13,782,024,111 円、実質収支額は 318,940,542 円である。

特別会計決算の収支状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分		令和7年度	令和6年度	令和5年度
予算現額		14,612,261,000	14,509,450,000	13,533,248,000
	国民健康保険	6,878,497,000	6,908,554,000	6,994,325,000
	後期高齢者医療	1,395,515,000	1,309,557,000	960,225,000
	介護保険	5,837,622,000	5,811,320,000	5,500,161,000
	介護サービス	17,190,000	16,751,000	17,955,000
	住宅新築資金等貸付事業	—	—	1,378,000
	地域し尿処理施設	15,650,000	11,480,000	10,526,000
	農業集落排水事業	8,757,000	9,168,000	8,351,000
	合併浄化槽事業	—	—	40,327,000
	宅地開発事業	459,030,000	442,620,000	—
歳入総額	A	14,127,042,835	14,200,933,257	13,222,334,110
歳出総額	B	13,782,024,111	13,879,849,170	13,005,354,444
歳入歳出差引額 (A - B)	C	345,018,724	321,084,087	216,979,666
翌年度へ繰越すべき財源	D	26,078,182	168,355,000	0
	繰越明許費繰越額	26,078,182	168,355,000	0
	事故繰越し繰越額	0	0	0
実質収支額 (C - D)		318,940,542	152,729,087	216,979,666

《会計別前年度比較》

(単位：円、%)

特別会計名	区分	令和7年度	令和6年度	比較増減	
				増減額	増減率
国民健康保険	歳入	6,641,620,725	6,617,919,660	23,701,065	0.4
	歳出	6,498,019,099	6,573,878,077	△ 75,858,978	△ 1.2
	差引額	143,601,626	44,041,583	99,560,043	226.1
後期高齢者医療	歳入	1,383,302,744	1,295,331,936	87,970,808	6.8
	歳出	1,381,853,274	1,292,930,470	88,922,804	6.9
	差引額	1,449,470	2,401,466	△ 951,996	△ 39.6
介護保険	歳入	5,849,703,697	5,824,981,855	24,721,842	0.4
	歳出	5,705,376,830	5,721,653,968	△ 16,277,138	△ 0.3
	差引額	144,326,867	103,327,887	40,998,980	39.7
介護サービス	歳入	16,398,432	16,646,444	△ 248,012	△ 1.5
	歳出	15,076,485	16,003,352	△ 926,867	△ 5.8
	差引額	1,321,947	643,092	678,855	105.6
地域し尿処理施設	歳入	15,551,860	11,581,978	3,969,882	34.3
	歳出	15,163,487	10,051,318	5,112,169	50.9
	差引額	388,373	1,530,660	△ 1,142,287	△ 74.6
農業集落排水事業	歳入	8,686,377	9,154,384	△ 468,007	△ 5.1
	歳出	7,681,934	8,370,385	△ 688,451	△ 8.2
	差引額	1,004,443	783,999	220,444	28.1
宅地開発事業	歳入	211,779,000	425,317,000	△ 213,538,000	△ 50.2
	歳出	158,853,002	256,961,600	△ 98,108,598	△ 38.2
	差引額	52,925,998	168,355,400	△ 115,429,402	△ 68.6
合 計	歳入	14,127,042,835	14,200,933,257	△ 73,890,422	△ 0.5
	歳出	13,782,024,111	13,879,849,170	△ 97,825,059	△ 0.7
	差引額	345,018,724	321,084,087	23,934,637	7.5

一般会計等からの繰入金の状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

特別会計名	決算額		歳入決算額と 繰入金との割合
	歳入決算額	繰入金	
国民健康保険	6,641,620,725	789,073,874	11.9
後期高齢者医療	1,383,302,744	303,162,076	21.9
介護保険	5,849,703,697	1,039,259,983	17.8
介護サービス	16,398,432	1,800,000	11.0
地域し尿処理施設	15,551,860	6,935,000	44.6
農業集落排水事業	8,686,377	5,423,000	62.4
宅地開発事業	211,779,000	26,120,600	12.3
合 計	14,127,042,835	2,171,774,533	15.4

(2) 国民健康保険特別会計

歳入歳出の予算現額は 6,878,497,000 円で、これに対する歳入決算額は、
6,641,620,725 円（収入率 96.9%）、歳出決算額は 6,498,019,099 円（執行率 94.5%）、
歳入歳出差引額は 143,601,626 円である。

国民健康保険税の収納率については、引き続き収納率の向上に努められたい。

総括

（単位：円、％）

歳入	調定額	収入済額	収入率
	6,852,887,698	6,641,620,725	96.9
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	6,878,497,000	6,498,019,099	94.5

歳入

（単位：円、％）

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1国民健康保険税	1,271,983,499	19.2	1,288,004,861	19.5	△ 16,021,362	△ 1.2
2使用料及び手数料	121,800	0.0	325,700	0.0	△ 203,900	△ 62.6
3国庫支出金	88,000	0.0	7,198,000	0.1	△ 7,110,000	△ 98.8
4県支出金	4,506,155,076	67.8	4,554,509,776	68.8	△ 48,354,700	△ 1.1
5財産収入	1,533,000	0.0	257,000	0.0	1,276,000	496.5
6繰入金	789,073,874	11.9	665,588,611	10.1	123,485,263	18.6
7繰越金	44,041,583	0.7	81,831,741	1.2	△ 37,790,158	△ 46.2
8諸収入	28,623,893	0.4	20,203,971	0.3	8,419,922	41.7
合 計	6,641,620,725	100.0	6,617,919,660	100.0	23,701,065	0.4

歳出

（単位：円、％）

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	99,605,767	1.5	100,314,144	1.5	△ 708,377	△ 0.7
2保険給付費	4,383,671,296	67.5	4,432,977,575	67.4	△ 49,306,279	△ 1.1
3国民健康保険事業費納付金	1,926,518,358	29.6	1,931,543,374	29.4	△ 5,025,016	△ 0.3
5保健事業費	56,970,889	0.9	59,378,042	0.9	△ 2,407,153	△ 4.1
6基金積立金	23,554,000	0.4	41,173,000	0.6	△ 17,619,000	△ 42.8
7公債費	209,589	0.0	0	0.0	209,589	皆増
8諸支出金	7,489,200	0.1	8,491,942	0.1	△ 1,002,742	△ 11.8
9予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	6,498,019,099	100.0	6,573,878,077	100.0	△ 75,858,978	△ 1.2

(3) 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出の予算現額は1,395,515,000円で、これに対する歳入決算は、1,383,302,744円（収入率99.7%）、歳出決算額は1,381,853,274円（執行率99.0%）、歳入歳出差引額は1,449,470円である。

後期高齢者医療保険料の収入未済額は4,406,704円であり、前年度と比較すると96,052円減少している。今後も創意工夫により収入未済額の縮減に努められたい。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	1,388,082,868	1,383,302,744	99.7
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	1,395,515,000	1,381,853,274	99.0

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1後期高齢者医療保険料	1,076,235,632	77.8	990,288,824	76.5	85,946,808	8.7
2使用料及び手数料	1,800	0.0	21,400	0.0	△ 19,600	△ 91.6
3繰入金	303,162,076	21.9	295,935,372	22.8	7,226,704	2.4
4繰越金	2,401,466	0.2	8,516,300	0.7	△ 6,114,834	△ 71.8
5諸収入	1,501,770	0.1	570,040	0.0	931,730	163.4
合 計	1,383,302,744	100.0	1,295,331,936	100.0	87,970,808	6.8

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	40,024,555	2.9	39,451,173	3.1	573,382	1.5
2後期高齢者医療 広域連合納付金	1,340,341,149	97.0	1,252,921,757	96.9	87,419,392	7.0
3諸支出金	1,487,570	0.1	557,540	0.0	930,030	166.8
合 計	1,381,853,274	100.0	1,292,930,470	100.0	88,922,804	6.9

(4) 介護保険特別会計

歳入歳出の予算現額は5,837,622,000円で、これに対する歳入決算額は5,849,703,697円（収入率99.8%）、歳出決算額は5,705,376,830円（執行率97.7%）、歳入歳出差引額は144,326,867円である。

介護保険料の不納欠損額及び収入未済額は減少している。今後も創意工夫により不納欠損額及び収入未済額の縮減に努められたい。

総括

（単位：円、%）

歳入	調定額	収入済額	収入率
	5,861,542,977	5,849,703,697	99.8
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	5,837,622,000	5,705,376,830	97.7

歳入

（単位：円、%）

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1保険料	1,244,561,676	21.3	1,222,548,369	21.0	22,013,307	1.8
2分担金及び負担金	13,362,583	0.2	11,524,929	0.2	1,837,654	15.9
3使用料及び手数料	223,000	0.0	359,000	0.0	△ 136,000	△ 37.9
4国庫支出金	1,201,824,578	20.5	1,122,804,269	19.3	79,020,309	7.0
5支払基金交付金	1,492,725,000	25.5	1,424,256,000	24.4	68,469,000	4.8
6県支出金	751,728,973	12.9	922,980,927	15.8	△ 171,251,954	△ 18.6
7財産収入	997,000	0.0	172,000	0.0	825,000	479.7
8繰入金	1,039,259,983	17.8	1,017,615,251	17.5	21,644,732	2.1
9繰越金	103,327,887	1.8	97,109,452	1.7	6,218,435	6.4
10諸収入	1,693,017	0.0	5,611,658	0.1	△ 3,918,641	△ 69.8
合 計	5,849,703,697	100.0	5,824,981,855	100.0	24,721,842	0.4

歳出

（単位：円、%）

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	121,085,830	2.1	332,728,544	5.8	△ 211,642,714	△ 63.6
2保険給付費	5,347,538,142	93.7	5,128,875,323	89.6	218,662,819	4.3
3地域支援事業費	141,035,973	2.5	146,833,746	2.6	△ 5,797,773	△ 3.9
5基金積立金	68,481,000	1.2	172,000	0.0	68,309,000	39714.5
6諸支出金	27,235,885	0.5	113,044,355	2.0	△ 85,808,470	△ 75.9
7予備費	0	0.0	—	—	—	—
合 計	5,705,376,830	100.0	5,721,653,968	100.0	△ 16,277,138	△ 0.3

(5) 介護サービス特別会計

歳入歳出の予算現額は 17,190,000 円で、これに対する歳入決算額は 16,398,432 円（収入率 100.0%）、歳出決算額は 15,076,485 円（執行率 87.7%）、歳入歳出差引額は 1,321,947 円である。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	16,398,432	16,398,432	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	17,190,000	15,076,485	87.7

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1サービス収入	13,954,340	85.1	14,052,560	84.4	△ 98,220	△ 0.7
2繰入金	1,800,000	11.0	2,592,000	15.6	△ 792,000	△ 30.6
3繰越金	643,092	3.9	884	0.0	642,208	72648.0
4諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	16,398,432	100.0	16,646,444	100.0	△ 248,012	△ 1.5

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	5,161,293	34.2	5,176,792	32.3	△ 15,499	△ 0.3
2事業費	9,272,100	61.5	10,826,560	67.7	△ 1,554,460	△ 14.4
3諸支出金	643,092	4.3	0	0.0	643,092	皆増
合 計	15,076,485	100.0	16,003,352	100.0	△ 926,867	△ 5.8

(6) 地域し尿処理施設特別会計

歳入歳出の予算現額は 15,650,000 円で、これに対する歳入決算額は 15,551,860 円（収入率 100.0%）、歳出決算額は 15,163,487 円（執行率 96.9%）、歳入歳出差引額 388,373 円である。

事業執行に当たっては、引き続き施設の良好な維持管理を行うなかで、下水道接続への推進に取り組まれない。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	15,551,860	15,551,860	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	15,650,000	15,163,487	96.9

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1使用料及び手数料	7,031,200	45.2	7,099,400	61.3	△ 68,200	△ 1.0
2財産収入	54,000	0.4	8,000	0.1	46,000	575.0
3繰入金	6,935,000	44.6	3,267,000	28.2	3,668,000	112.3
4繰越金	1,530,660	9.8	1,206,578	10.4	324,082	26.9
5諸収入	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
合 計	15,551,860	100.0	11,581,978	100.0	3,969,882	34.3

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1衛生費	14,078,487	92.8	10,043,318	99.9	4,035,169	40.2
2諸支出金	1,085,000	7.2	8,000	0.1	1,077,000	13,462.5
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	15,163,487	100.0	10,051,318	100.0	5,112,169	50.9

(7) 農業集落排水事業特別会計

歳入歳出の予算現額は8,757,000円で、これに対する歳入決算額は8,686,377円（収入率100.0%）、歳出決算額は7,681,934円（執行率87.7%）、歳入歳出差引額は1,004,443円である。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	8,686,377	8,686,377	100.0
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	8,757,000	7,681,934	87.7

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1分担金及び負担金	1,265,000	14.6	1,265,000	13.8	0	0.0
2使用料及び手数料	1,214,378	14.0	1,206,214	13.2	8,164	0.7
4繰入金	5,423,000	62.4	6,207,000	67.8	△ 784,000	△ 12.6
5繰越金	783,999	9.0	476,170	5.2	307,829	64.6
6諸収入	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	8,686,377	100.0	9,154,384	100.0	△ 468,007	△ 5.1

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1総務費	7,443,136	96.9	6,170,733	73.7	1,272,403	20.6
2公債費	238,798	3.1	2,199,652	26.3	△ 1,960,854	△ 89.1
3予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
合 計	7,681,934	100.0	8,370,385	100.0	△ 688,451	△ 8.2

(8) 宅地開発事業特別会計

歳入歳出の予算現額は 459,030,000 円で、これに対する歳入決算額は 211,779,000 円（収入率 89.6%）、歳出決算額は 158,853,002 円（執行率 34.6%）、歳入歳出差引額は 52,925,998 円である。

総括

(単位：円、%)

歳入	調定額	収入済額	収入率
	236,446,000	211,779,000	89.6
歳出	予算現額	支出済額	執行率
	459,030,000	158,853,002	34.6

歳入

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
1県支出金	17,303,000	8.2	0	0.0	17,303,000	皆増
3繰入金	26,120,600	12.3	425,317,000	100.0	△ 399,196,400	△ 93.9
4繰越金	168,355,400	79.5	—	—	168,355,400	皆増
合 計	211,779,000	100.0	425,317,000	100.0	△ 213,538,000	△ 50.2

歳出

(単位：円、%)

科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率
1宅地開発費	158,853,002	100.0	256,961,600	100.0	△ 98,108,598	△ 38.2
合 計	158,853,002	100.0	256,961,600	100.0	△ 98,108,598	△ 38.2

4 財産に関する調書

公有財産等の当年度中の増減及び年度末の状況は、次表のとおりである。

(1) 一般会計

区 分		単位	令和6年度末 現在高	令和7年度中 増減高	令和7年度末 現在高
公有財産	土地	m ²	1,538,751.84	16,464.79	1,555,216.63
	建物	m ²	226,153.50	△ 122.43	226,031.07
物品（主要備品）		点	841	2	843
有価証券		千円	3,400	0	3,400
出資による権利		千円	524,582	0	524,582
基 金		千円	11,770,451	△ 390,240	11,380,211

(2) 特別会計

区 分		単位	令和6年度末 現在高	令和7年度中 増減高	令和7年度末 現在高
基 金		千円	1,704,380	△ 431,030	1,273,350

5 基金の運用状況

財政調整基金をはじめ、すべての基金は設置目的に従って運用されており、その執行内容は適正であるものと認められた。今後も財政状況とのバランスを考慮した適切な積み立てを行うとともに、効果的な運用がされているか検証し有効活用するよう努められたい。

基金の運用状況は、次表のとおりである。

(1) 一般会計

(単位：千円)

基金名	区分	令和6年度末 現在高	令和7年度中		令和7年度末 現在高
			増 高	減 高	
財政調整基金	現金	5,059,946	1,613,539	1,917,085	4,756,400
減債基金	現金	655,980	63,956	120,350	599,586
公共施設等整備基金	現金	1,785,725	256,848	727,976	1,314,597
	有価証券	0	300,000	0	300,000
地域振興基金	現金	216,308	28,599	28,290	216,617
まちづくり振興基金	現金	230,815	1,010,192	0	1,241,007
	有価証券	2,200,000	200,000	1,200,000	1,200,000
奨学金貸付基金	現金	8,234	1	654	7,581
	貸付金	928	740	86	1,582
地域福祉基金	現金	307,856	300,000	0	607,856
	有価証券	300,000	0	300,000	0
中山間ふるさと・水と土保全対策基金	現金	7,142	9	0	7,151
渇水対策施設建設等基金	現金	14,357	20	0	14,377
クラインガルテン基金	現金	78,539	6,712	2,185	83,066
市営住宅事業基金	現金	159,429	7,077	0	166,506
土地開発基金	土地	247,342	125,452	0	372,794
	現金	373,752	529	0	374,281
環境保全基金	現金	50,937	913	3,786	48,064
竜王北保育園太陽光発電設備基金	現金	314	37	0	351
森林管理基金	現金	18,243	16,156	16,420	17,979
特定事業ふるさと応援基金	現金	54,604	6,852	11,040	50,416
合 計		11,770,451	3,937,632	4,327,872	11,380,211

(2) 特別会計

(単位：千円)

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度中		令和7年度末 現在高
		増 高	減 高	
国民健康保険財政調整基金	1,038,214	23,554	335,593	726,175
介護保険給付費支払準備基金	628,418	68,481	187,526	509,373
地域し尿処理施設基金	37,748	54	0	37,802
合 計	1,704,380	92,089	523,119	1,273,350

6 むすび

令和7年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算総額は、歳入決算額が53,858,561,583円で前年度と比べ4,564,704,476円(9.26%)増加し、歳出決算額も50,587,537,995円で前年度と比べ3,597,293,350円(7.66%)増加している。また、歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき財源737,009,221円を差し引いた実質収支額は2,534,014,367円の黒字となっている。

次に、一般会計の歳入決算額は39,731,518,748円で、前年度に比べ4,638,594,898円(13.22%)増加しており、主要な財源である市税については、679,272,588円増加している。市税は歳入の根幹であるため、納税の公平性を確保する観点からも、引き続き適正な債権管理や徴収対策に努められたい。

歳出決算額は36,805,513,884円で、前年度に比べ3,695,118,409円(11.16%)増加している。これは令和7年度に実施した、物価高対応子育て応援手当支給事業や緑化センター跡地活用事業の子ども体験学習施設建設による増額などが主な要因である。

この結果、一般会計では実質単年度収支額が169,204千円の黒字となった。

今後も、職員一人ひとりが創意工夫を凝らして無駄のない取り組みを行い、限られた予算の中で最大の効果を上げるよう効率的な予算執行に努められたい。また、各事業等の公益性、必要性、有効性を常に意識し、持続可能な行政基盤の確立や行政運営の更なる効率化に努め、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりの実現に向けて鋭意努力されたい。

令和8年7月30日

代表監査委員 小林 春男

監査委員 平賀 和久

監査委員 秋山 照雄